

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【公開番号】特開2008-14775(P2008-14775A)

【公開日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-003

【出願番号】特願2006-185850(P2006-185850)

【国際特許分類】

G 0 1 T 1/26 (2006.01)

G 0 1 T 1/12 (2006.01)

H 0 1 L 39/22 (2006.01)

【F I】

G 0 1 T 1/26 Z A A

G 0 1 T 1/12

H 0 1 L 39/22 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月17日(2009.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放射線のエネルギーを温度変化として検出するマイクロカロリメータと、  
 該マイクロカロリメータに並列に接続され前記マイクロカロリメータより抵抗値が小さいシャント抵抗と、  
 前記マイクロカロリメータに流れる電流を検出する信号検出機構と、  
 前記マイクロカロリメータに定電圧を印可するバイアス電源と、  
 前記マイクロカロリメータに熱量を付加する熱付加装置と、  
 該熱付加装置からの熱量付加に同期して、前期信号検出機構からの出力信号のうち付加した熱量に対応する波高値を測定する波高値モニターと、  
 該波高値モニターからの出力に基づいて熱付加装置から熱量に対応する波高値になるように補正するエネルギー補正装置と、からなることを特徴とする超伝導放射線分析装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の超伝導放射線分析装置において、  
 前記熱付加装置は、一定のエネルギーを有する X 線やレーザ光を照射する線源または前記マイクロカロリメータに流れる電流に加える付加電源であることを特徴とする超伝導放射線分析装置。

【請求項 3】

請求項 1 記載の超伝導放射線分析装置において、  
 前記熱付加装置は、前記マイクロカロリメータに流れる電流に加える付加電源であることを特徴とする超伝導放射線分析装置。

【請求項 4】

請求項 1 記載の超伝導放射線分析装置において、  
 前記エネルギー補正装置は、前記マイクロカロリメータに磁場を印加する磁場印加手段または前記マイクロカロリメータに電流を付加する補正電源であることを特徴とする超伝導放射線分析装置。

**【請求項 5】**

請求項 1 記載の超伝導放射線分析装置において、

前記エネルギー補正装置は、前記マイクロカロリメータに電流を付加する補正電源であることを特徴とする超伝導放射線分析装置。